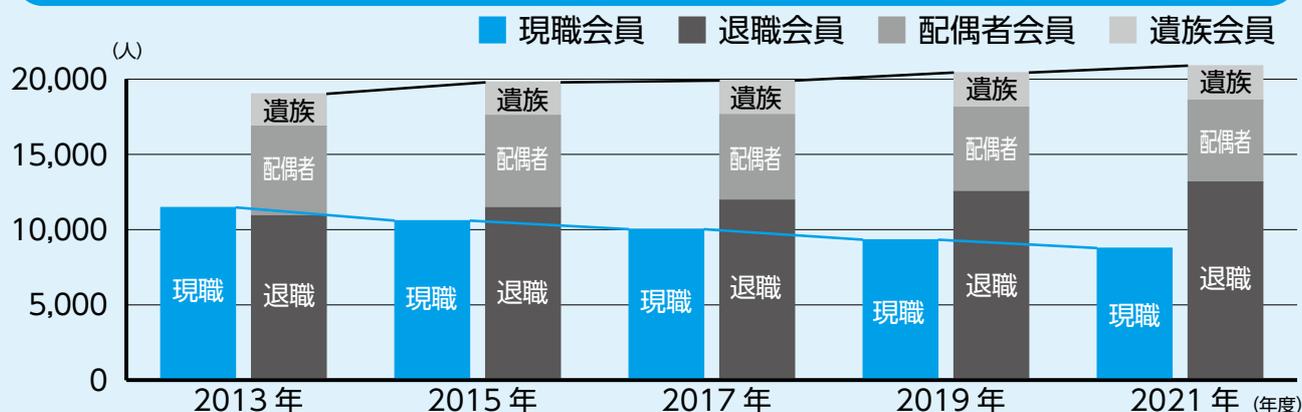


退教互 「現職会員」のみなさまへ

会員数（構成）



退職会員数が現職会員数を上回ってから8年が経過しました。この間、「現職会員数」対「給付対象会員数（退職・配偶者・遺族）」の割合は1：2となり、年々その差は拡大しています。これにより支出が収入を大きく上回り、財政面で厳しい運営が続いています。

昨今の財政状況を受け、退教互では今後の事業・制度・組織等のあり方について検討を重ねてきました。（詳細は所属配付済の『退教互だより193号』に掲載しています。本ページでは現職会員に関する部分についてお知らせします）

下記の変更点は、先般の理事会での承認を受け、**2023年度から**実施します。

退教互の根幹である「医療補助金制度」を将来にわたって安定的に維持するため、ご理解をお願いします。

■ 「掛金額・納入方法」の変更について

医療費補助やドック補助金の給付等、『退職後に受けられる権利（メリット）は誰もが同じ』という観点に立ち、掛金を**一律定額**に切り替えます。

2023年度以降の加入者は、「月額2,000円×250月（累計額50万円）」に変更します

※ 現行の現職会員の掛金納入は、「給料月額の5/1000×240月」です。

各人の給与月額によって掛金累計額は異なりますが、現在の累計額平均は約48万円です。

2022年度以前に加入した現職会員は、退職時納入額を以下のように調整します

- ① すでに掛金納入が完了している方 …… 退職時に不足分（50万円との差額）を一括納入
- ② 現在、掛金納入が継続中の方 …………… 累計額が50万円に達するまで延長

■ 「退職会員に移行できる年齢の引き上げ」について

65歳への定年延長により、退職会員に移行できる年齢を引き上げます 45歳 ⇒ **50歳**

■ 「配偶者登録」の廃止について

新規の「配偶者会員」登録を**廃止**します

お問い合わせ 三重県退職教職員互助会 古市 ☎059-226-5235



令和4年度上半期（4～9月）の事業実績

退教互

● 9月末日現在の会員数 現職会員8,559人 退職会員13,386人 遺族会員2,275人

■ 給付および貸付状況

種 別	本年度給付実績（4～9月）		昨年度給付実績（4～9月）		前年同期比			
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)		
給 付	医 療 等	医療補助金	12,156	78,343,900	12,232	75,383,400	99.4	103.9
		遺族医療補助金	609	2,755,700	662	3,275,900	92.0	84.1
		療養見舞金（医療費公費負担者）	214	2,140,000	217	2,170,000	99.0	99.0
		ドック補助金（退職会員）	594	4,158,000	528	3,696,000	112.5	112.5
		ドック補助金（現職会員）	1,413	4,239,000	1,289	3,867,000	109.6	109.6
慶 弔	長寿祝金	454	4,540,000	484	4,840,000	93.8	93.8	
	供華料（退職会員）	162	3,240,000	157	3,140,000	103.2	103.2	
	弔慰金（現職会員）	2	60,000	4	120,000	50.0	50.0	
合 計		15,604	99,476,600	15,573	96,492,300	100.2	103.1	
普通生活貸付（現職会員）		3	1,500,000	4	1,800,000	75.0	83.3	

■ 教育文化事業実施状況

一般事業（事務局が中心となって企画）

事業名	実施時期	参加者
法 律 相 談	年間	22 件
税・財 務 相 談	年間	15 件
指定宿泊施設利用補助	年間	328 件
「三重の人蔵」登録者	年間	528 人
「三重の人蔵」活動支援助成金	年間	45 校・園
ゴ ル フ コ ン ペ	5月11日	100 人
フラワーアレンジメント教室	5月18日	23 人
	5月26日	12 人
ミ ュ ー ジ カ ル 「キ ャ ッ ツ」	8月18日	58 人

地区事業（各地区で企画）

事業名	実施時期	参加者
地区のつどい(桑名地区他5地区)	5～6月	420 人
地区のつどい(上記以外8地区)	中止	

広報事業

事業名	発行時期	
退教互だより	第 193 号	6 月
	第 194 号	9 月

お問い合わせ 三重県退職教職員互助会 ☎059-226-5235